

すくすくかめっ子 25周年

発行:神奈川区地域子育て支援拠点かなーちえ

〒221-0044 横浜市神奈川区東神奈川1-29 東部療育ビル3階

TEL/FAX 045-441-3901 URL <https://kana-chie.com>

第77号

2025年7月発

25年の原動力

夏本番！暑さも本番！
水遊びがうれしい季節です♪
まちの掲示板に貼られた
ラジオ体操や夏祭りのお知らせで
そこに集う日焼けした子ども達の
元気な姿が浮かびます。

今回の特集は

六月の全体交流会です。

かめっ子二十五周年のこの年に

子育て世代を取り巻く

環境の変化を学ぶと共に

だからこそ「こどもまん中社会」を

まちぐるみで考えていきたい！

かめっ子の魅力と

これから語り合う

「すごろくワーク」で

支え手さん一人一人の思いを

共有することができました。

あれこれあった二十五年、

それでも続いている原動力として

語られたお話こそ

かめっ子事業の素晴らしさだと

改めて実感できました。

集大成の来年二月のフォーラムにも

紹介していきます。



6月30日、すごろくワークで
みんなで楽しく語りあう♪かめっ子交流会

長きにわたり、町の人々のあたたかい思い、
力、元気で続けられてきた「すくすくかめっ子」
25年目の今年度の一歩目となる「全体交流会」
多くの足を運んでくださった支え手の皆さんと、
鈴木神奈川区長、福祉保健センター・社会福祉協議会の
皆さんが、みんな一緒にテーブルに着いて、今までのアレコレや
様々な気持ちを語り合いました。皆さんの声は中面に。ご覧ください♪
そして、この日。町のホットなニュースを伝えてくださるタウンニュース社の
取材によりその様子が記事になりました～



かめっ子は25周年～！



時に楽しく笑いながら、
時に真剣に語り合う皆さん



サイコロをふる鈴木区長

◆かめっ子訪問に伺いま～す♪(訪問先には必ず事前にご連絡いたします)



かめっ子の 魅力とこれから を語り合う

令和7年6月30日(月)、かめっ子全体交流会が開催されました。
23地区の、かめっ子支援手さん32人が集合！

さらに神奈川県・鈴木区長、センター長、子ども家庭支援課課長、
係長、保健師さん、区政推進課職員さん、神奈川県社会福祉
協議会職員さんなど、多くの人も足を運んでくれて、輪の中に。
みんなで、対話が弾む！すごろくワークで「かめっ子」を語り合いました。



●子育て中に助けてもらって
「お返しは次の世代にね」
って言ってもらいました。その後
支援手に誘われ今、返しています。

●なりゆきです～。断れなかったということもありますが、
でもそれもタイミング、縁かなとも思います。

●民生委員になったら、主任児童委員になったら、
もれなくついてきた。でも楽しんでしてます。

●楽しいからやってます♪定年無し(*95歳定年の声も！)

私は○○で
かめっ子の支援手
始めました

●支援手がもう少しいるといいのだけれど…

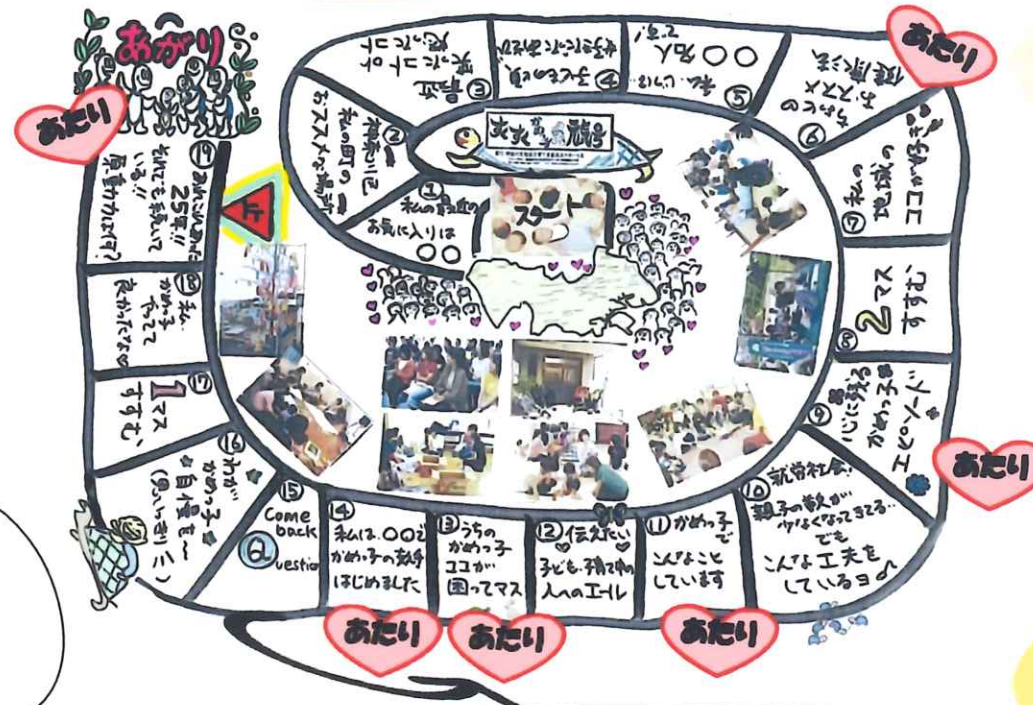
●4月になると利用親子が減る～

●参加者が少ない時がある。

●おもちゃを買い足したい！
資金をどうするか…

●支援手の高齢化

うちのかめっ子
ココが困って
マス



ちょっとおススメ！

私の健康法

●笑う♪ ●歌う～ ●街探索

●旬のモノ食べてます

●ストレッチ ●足裏マッサージ

●かめっ子で小さい子からパワーをもらってます♪

●さよならの前に手遊び

●夏はプール遊び

●ハロウィン

●クリスマス会・サンタ来ます

●写真付き手作りカードプレゼント♪

●大学生がボランティアにきてくれます。

かめっ子で
こんなこと
してます♪

心に残る
かめっ子エピソード

●救急法講座を行ったが、
後日、参加した親から
「家で、子どもがのどに
詰まらせた。話を聴いていて
良かった」と知らされた。

●初めての「あんよ」に立ち会えた♡

●0歳で大号泣だった子が、大きくなって元気に
親から離れて遊ぶようになっていきます。

●かめっ子以外で会った時「あの時は～」と声を
かけてくれる人がいる。

●コロナ禍で人数制限をしていた時、譲り合いな
がらかめっ子の利用を続けてくれた。

●外国籍の親子が、幼稚園の相談をしてきてくれ
て、各方面に相談した。無事に入園に繋がった。

●かめっ子で知り合ったママ友ネットワークが、
学校に行ってもつながっているそう。

●引っ越してきて知り合いがいない、と言ってい
た人が、しだいに友達ができ、二人目の子も
生まれて…今は町の役員をしてくれている。

●ひいおばあさん＆ひ孫で来てくれる♪

あれこれあった25年!!
それでも続いている
原動力は何？

●利用親子の成長、笑顔

●親同士が仲良くなり、
つながる姿が見られる。

●あったかい雰囲気

●「かめっ子のばあば」でいること！

●コロナの時「閉めないで」の声が嬉しかった！
今までやってきたことを再確認しました。

●自分がとてもありがたかった思いがあり、
今度は自分がつながれると思って続けている。

●子どもが少ないからこそ大切な場！と思う。

●日常生活のルーティーンになってます。

●地域の場を作っている気持ち

●ゆるーく続ける♪無理せず出来ることを
出来る人が出来る範囲で、の気持ち

●逆に元気をもらってる！

●若い人ともつながれるのは幸せだと思って。

●仲間がいるから、仲間とがんばってるから♪

単身世帯・就労世帯は増加、出生率は低下。子育てしながらの共働きは
7割。平日、地域の場合の親子来所数が減るのは当たり前現象になってき
ました。我が子を産む前に、子どもの世話をした経験がないという人は
75% 見て真似る学ぶができていく状況で奮闘する子育て中の人たち♡
一方で父の育休取得率は40% となり、男女共同参画社会、みんなで子育
てしよう という社会に、よくなってきています。

令和5年度に子ども家庭庁が創られ「子どもの権利」「子どもの声を聴く」
という理念が 明確に打ち出された法令も制定されました。

人間は「共同養育」、「独りでは育てられない」、

「子ども育てるのに1つの村が要る」生き物です。

ルールやプログラムのないかめっ子だからこそ、関わり合いが
生まれます。『子どもまんなか社会』に、人の繋がる
町の給水所として、25年間深く育まれた

我が町かめっ子の意義を深く感じています



*どの質問にもたくさんの会話がひろがりました。すべてをご紹介できず、一部を抜粋しました。

神奈川大学 ボランティア論 体験

6月2日(月)、「すくすくかめっ子」の
支え手 18人のお力を借りて♡
学生200人との授業が生まれました!



大きな階段教室でのグループワークでは、学生の輪に支え手が1人ずつ加わり、
子どものこと、子育て家庭のこと、地域での居場所についてなど、地域を支える
ボランティアとしての生の声を届けてくださいました。真剣に耳を傾ける学生達の
姿が印象的でした。後日、希望する学生 10 人が、かなーちえ、かめっ子の
4会場で、ボランティアを体験。(受け入れありがとうございました)
かめっ子の力がいろいろなカタチで発揮されています★



下三枚町かめっ子では「おはなし会」に参加
して、てるてる坊主を一緒に作りました。
参加した母が子育て中のアレコレをたくさん
話してくれて、対話もはずんでいました。

方面別交流会で お会いしましょう

4地区で開催します♪
今年は、来年 1 月 25 日(日)開催の
祝 25 周年すくすくかめっ子フォーラムで
対話を深めるテーマ「かめっ子が育まれてきた
12 の栄養素」について、ご近所の支え手さん達と
楽しく語り合います。
各かめっ子さんから何人でも参加 OK です!
たくさんの皆さんの声を聴かせてください♪



8 月 22 日(金) 9 時 30 分～11 時30分
菅田地域ケアプラザ



8 月 28 日(木) 10 時～12 時
神ノ木地域ケアプラザ

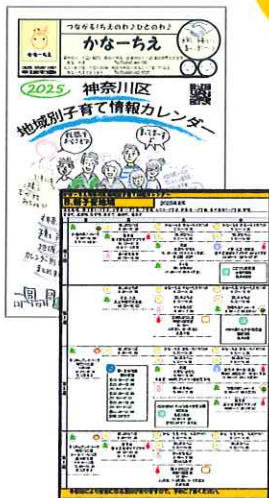


9 月 29 日(月) 10 時～12 時
かなーちえ



9 月 30 日(火) 10 時～12 時
六角橋地域ケアプラザ

地域別カレンダー 出来上がりました



区内 8 地域ごとの
いろいろな場の情報を
カレンダー式にまとめた
ものです。

今年度も
更新を行いました。
NEW 地域別カレンダー
ぜひご活用ください!

【編集後記】



冷たい麦茶
ビニールプールでの
水遊び
夏のかめっ子さんの
風物詩ですね
夏祭りが催される
町内会では、
盆踊りの音色
太鼓の響き
ヨーヨーに焼きそば
かき氷などの屋台、
こども達の可愛い浴衣姿
夏の夜に光る提灯の灯り
一つひとつが
毎年、カラダに
染み入るように
こども達に記憶されて
いくことでしょう
思い出の数々は、いつも
たくさんの方の力が
寄りあって
生まれています